

◎「理事長のおごり自販機」の使い方

- 1 仲間を誘う
- 2 2人同時に専用カードをかざす
- 3 10秒以内にそれぞれ1本ずつ好きな飲料を選ぶ

飲料をきっかけに、スタッフ間の交流につながる!



利用した スタッフの声

<p>普段話さない人とも飲み物を買に行きまでの道のりで話ができる</p>	<p>同じ部署だけでなく他部署の方からもお誘いがあり、いいなと思った</p>
<p>仕事がひと段落した時に職場のみんなを誘い、わいわい自販機に向かうのが楽しい</p>	<p>息抜きになればと、さり気なく若手に声をかけるきっかけになる</p>
<p>一緒に行く人をあえて固定しないことで、いろいろな人とコミュニケーションがとれている</p>	<p>取引先やお客様との会話で話題にすることも多く、対外的にもよい</p>
<p>いつもは飲む機会がないヘルシーな飲み物も試すことができる</p>	<p>後輩がスタッフ同士で飲料を持ちながら、リラックスした様子で話している姿を見ると安心するし、よいきっかけになっていると感じる</p>
<p>ちょっとした仕事の相談も環境を変えると話やすく、自販機のおかげで自然に声をかけられてよい</p>	<p>誘い合うことで、仕事の合間にリフレッシュする機会になった</p>
	<p>持参している飲み物がなくなってしまった時にとても助かっている</p>

◎理事長からのメッセージ

コミュニケーション促進に向けた健康経営の施策として導入を決めたこの自販機ですが、多くのスタッフに親しまれていることに手ごたえを感じています。また、飲料を手に、会話を楽しみながら休憩室から出てくるスタッフの光景を見かけることもあり、とても嬉しく感じます。「理事長のおごり自販機」という名称から「飲み物ごちそうさまでした!」と声をかけてくれたスタッフもいま

した。この取り組みによって、協会全体で会話が生まれていることを実感しています。

たわいもない会話がスタッフ間の連携を深め、快適に働ける職場づくりのきっかけとなるのが、よりよい仕事へとつながることを願っています。今後もさらに健康経営の理念を内外に浸透させ、「元気 快適 上機嫌!」な職場をつくっていきたいと考えています。

*「健康経営®」はNPO法人健康経営研究会の登録商標です。

始めて
います!

健康経営

本会の取り組みを紹介します



第8回

メンタルヘルス対策(その2)

本会の健康経営®*の重点施策の1つである「メンタルヘルス対策」。その一環として、コミュニケーション活性化のためのさまざまな支援を行っています。このうち今号では、「理事長のおごり自販機」の取り組みをご紹介します。

新しいコミュニケーションツール! / 「理事長のおごり自販機」を導入

「理事長のおごり自販機」とは、サントリー一食品インターナショナルが法人向けに提供している自動販売機です。通常の自動販売機としての機能の他、2人1組のペアとなって同時にカードをかざし、10秒以内に欲しい飲料のボタンをそれぞれ選ぶと無料で飲料がもらえる仕組みです。自販機のネーミングはアレンジ可能で、本会は「理事長のおごり自販機」としています。

スタッフ間のコミュニケーション活性化のための支援の1つとして、本会では2023年4月から休憩室に設置しています。多くのスタッフ間で会話が生まれてほしいという思いから、同じ相手との利用については週に1回までと制限を設けており、最大で1人2ペアと利用することで週2回まで「理事長のおごり自販機」を利用することができます。そのため、「今日は誰と行こうかな」と一緒に飲み物もらいに行く相手を探すことで、同じ職場で働くスタッフ同士はもちろんのこと、他の職場のスタッフとの会話も生まれています。

